

まちづくり懇談会内容【公開用】

日 時：令和元年6月13日（木） 18：30～20：02

場 所：南部公民館（2階）集会室

出席者：継立・南部地区 19人

1. 開会
2. 町長挨拶
※配布資料確認および日程説明)
3. 懇談
 - (1)第6次総合計画後期実施計画（別紙1参照）
 - (2)栗山町スキー場の廃止（別紙2参照）
 - (3)公共料金の見直し
 - I 公共施設使用料の改正（別紙3-1参照）
 - II 下水道料金の変更（別紙3-2参照）
 - (4)町からの情報提供
 - I 避難行動要支援者名簿（資料1）
 - II 出前型政策・施策説明会の活用（資料2）
 - (5)自由懇談
4. その他
5. 閉会

《質疑応答》

【第6次総合計画後期実施計画】

町民：日出の消防団が今年4月から継立に統合された。団員は現在8人ほどしかいないが、仕事を持ちながらも、地域の安全安心のために活躍してもらっている。日出の中心街に消防庁舎があり、いずれは壊して更地にするというが、今年の大雪でかなり傷んでいる。すぐそばに平屋の民家が2、3軒あり、来年度も今年と同じような大雪が降ると、非常に危険である。これから日出の消防庁舎をどのようにしていくのか、プランがあれば聞かせてほしい。

町長：第6次総合計画の中では来年度、外壁改修を計画していますが、今後どうしていくかは、分団の方と相談し検討させていただきます。

町民：UIターンの中身について詳しく教えてほしい。

若者定住推進課長：27歳までの方で、大学在学中に奨学金を借りていた方が栗山町内に居住し、町内の企業に就職するか、自営業をされる場合、年間15万円を限度とし、3年間助成する取り組みを7月から始めます。

町民：町内に居住しているだけでも15万円以上の値がある。15万円は安いと思う。

町長：全国的な額を参考にしています。これから議会に説明をさせていただきます。

【栗山町スキー場の廃止】

町民：保育所や小学校低学年の児童が親と遊べるように、勾配を変えるなどして、緩い坂を用意することはできないか。

町長：これまでの議論でも、(リフトなしで遊べる) スキー公園のような形で残せないかという意見もありましたが、町施設としての維持管理や整地、駐車場の問題もあり、検討の一つにはなりますが難しいと考えています。

町民：行政で運営できないのであれば、スキー場をやめるのも一つの手だと思う。

町長：子どもの施設という点が一番難しいところで、子どもたちに20年、30年先に何を残していくかをしっかり考えないといけないと思っています。次の世代に一番残さなければならぬものは、健全な財政であり、それが責任世代である私たちの使命であると考えています。

【町からの情報提供】

町民：子育てしている若い世代を対象にした懇談会を行ってほしい。

町長：「町長のふれあい訪問」という事業もありますので、要望があれば出向いて話をさせていただきたいと思います。

【自由懇談・その他】

町民：町内会の人が少ないようになってきている。他の町内会と合併したいときはどの部署に相談すれば良いか。町内会の人だけで決めるのか、連合会に相談するのか、町で何かしてくれるのか。

まちづくり総括：基本的に町内会は住民自治組織ですので、行政が直接関与することにはなりません。町も関係がないわけではありませんので、ご相談いただければと思います。また、今年度から単位町内会の再編に係る制度化を検討していくことにしています。